

コスト削減意識は担当者まで浸透 新規開拓活動が活発化

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

最近再びシステム関連企業の倒産や経営危機の話聞く機会が増えてきました。おそらく、3月末に頻発したシステム開発プロジェクトの中止の影響を受けて、一部の中堅・中小のSI企業が厳しい経営状況に追い込まれているものと推測されます。そのような企業は、これまでであるきまった大手SI企業から案件を定期的に受注できていたので、営業体制が整っていないとも経営状況は安定していました。しかし、3月末に大手SI企業のプロジェクトが中止されるとその影響を直接受けてしまい、3月までのプロジェクトに関する未入金分の入金が続いた5月ぐらいまではなんとかこなしていましたが、6月に入ることには資金繰りが厳しくなり、倒産や経営危機という状況に陥っている模様です。この状況を打破するためにこれまで行っていなかった新規開拓活動をはじめた中堅・中小SI企業も出てきています。

また厳しい経済環境の下、購買管理などコストを抑えるためのシステム導入や、エンジニア単価の引き下げ、下請け会社を減らすなど、企業ではコスト削減に関するさまざまな施策がおこなわれていますが、これまでコスト削減の意識は経営層が強く持っているようでした。それはコスト削減のためのシステム導入をトップダウンで行う企業が多いことから感じていました。しかし、その意識は最近では担当者レベルにまで浸透してきているようです。また、いわゆる勝ち組企業と呼ばれる企業においても、エンジニアの単価が以前より1.5割程度低い水準での採用となることもあり、業績や職位を問わず社会全体としてコスト意識が高まっているように感じます。

【エンジニアについて】

システムエンジニア業務もプログラミング業務も需要はありますが、システム開発の市場が全体的に活況になっているわけではないため、エンジニアの供給過多の状況は解消されておらず、プログラミング業務に関しての案件については、プログラミング業務もできるシステムエンジニアが採用される傾向が先月頃から続いています。また個人事業主についてはコンプライアンスの観点からもさらに厳しい状況が続いているため、さまざまな企業に対して積極的に営業活動を行っている人も増えてきているようです。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp